



共創による新しい価値の創造

HANNAN

SDGs未来都市

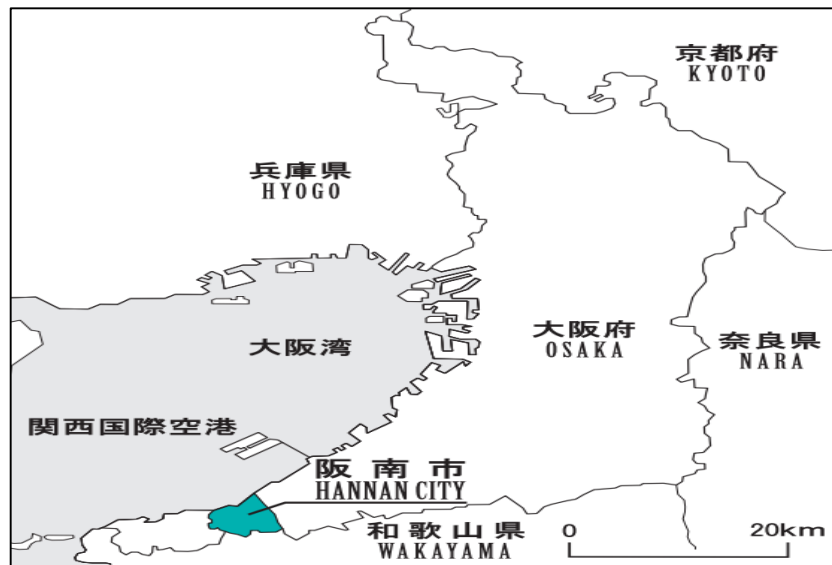
大阪・関西万博 共創チャレンジプロジェクト

大阪府阪南市

(大阪最南端の市)

2025年2月

I. 阪南市の紹介



- ・市制施行:平成3年10月1日
- ・令和6年12月末人口:約50,067人
- ・関西国際空港に近接、大阪都心から電車で約40分
- ・企業連携協定など、多様なステークホルダーとの共創によるまちづくりを推進
(第一生命保険株式会社、株式会社伊藤園、TIS株式会社、アデコグループ、株式会社日立製作所、日本郵便株式会社 等)
- ・海、山の恵みを活かした取組みを推進
 - 体験観光コンテンツに注力
 - SDGsの推進



すだて遊び



牡蠣・ワカメ・海苔の
オーナー制



ハイキング

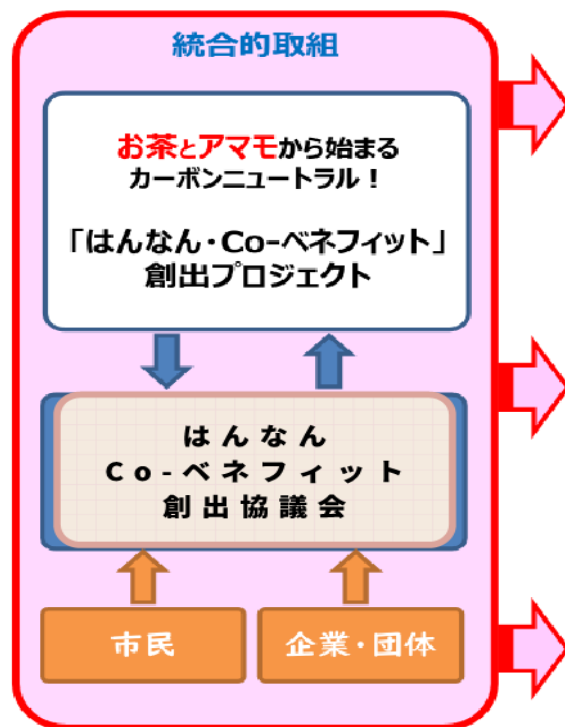


小学校SDGs出前講座

I. 阪南市の紹介

◆「SDGs未来都市」及び「自治体SDGsモデル事業」に選定（令和4年）

カーボンニュートラルの先にあるCo-ベネフィット型未来都市に向けて



経済

デジタルを軸とした域内交流の循環

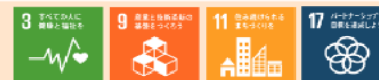


- 都市圏向け地魚販路拡大・サイバーマルシェ
- 関係・交流人口拡大推進事業（デジタル田園都市国家構想推進交付金の活用）
- 域内活性化を目的とするESGプラットフォームの構築
- 大阪・関西万博「TEAM EXPO 2025」プログラムを活用した 実証実験（デマンド交通）

社会

健康寿命の延伸・

地域コミュニティの充実



- お茶を軸にした健康づくり事業
- 健康寿命延伸を目的とした検証研究事業
- 健康増進メニューの開発・食品ロス削減のための食育事業の展開
- 関西国際空港に近接する立地を活かした定住・移住の促進

環境

カーボンニュートラルの実現・

農地の保全・魚庭の海の再生



- アマモ場再生の実証事業
- ゼロカーボンシティ宣言の取組推進
- 里山：お茶畑グリーンカーボン推進事業（伊藤園）
- 里海：アマモ場再生ブルーカーボン推進事業（漁師鮮度）



I. 阪南市の紹介

◆楽しさと学びを提供する『はんなんの海の活動』

海洋教育パイオニアスクール・プログラム

全小学校で 環境・海洋をテーマに探求型協働学習を実施。



アマモの栽培活動



ビーチコーミング



チリモン探し



海苔漉き体験



水辺の学校



ワカメの養殖体験



漁師の方への聞き取り学習



山を活かしたフルボ酸づくり



「はんなん海の学校」プロジェクト

中学生以上を対象に、「海洋教育」に関する専門的な内容の講義や体験など気軽に学べる機会を提供。



入校式



学習会



体験活動



採取した生物の観察

I. 阪南市の紹介

◆「阪南セブンの海の森」が環境省の「自然共生サイト」に認定

沿岸域の自然共生サイト認定としては、全国でも数少ない先駆的な事例

阪南市のアマモ場再生及び沿岸清掃活動を通じ、森里川海の保全に貢献するとともに、地域社会との交流を実施

令和5年度前期認定122か所では、沿岸域の自然系海岸（藻場）としては**全国唯一**の認定

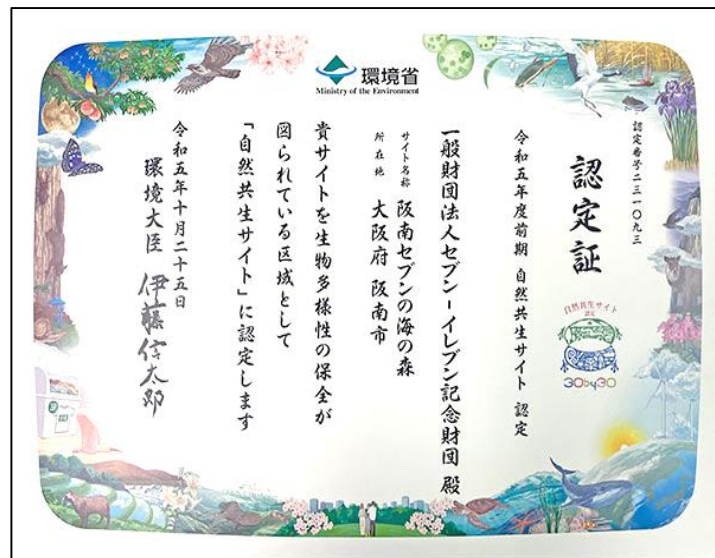
国連気候変動枠組条約
第29回締約国会議（R6.11.18）
阪南市の取組みが紹介



アマモの栽培活動



アマモ場



I. 阪南市の紹介

◆大阪・関西万博（TEAM EXPO 2025プログラム）の取り組み

阪南市

- 共創パートナー：阪南市をフィールドに共創チャレンジを創出・支援
共創の取組を全国・世界へ展開できるように情報発信 等
- 共創チャレンジ：企業や団体等と共創チャレンジの取組を展開



51件の「共創チャレンジ」が活動中（令和7年1月時点）

「共創チャレンジ」分野で全国有数の公民連携推進団体

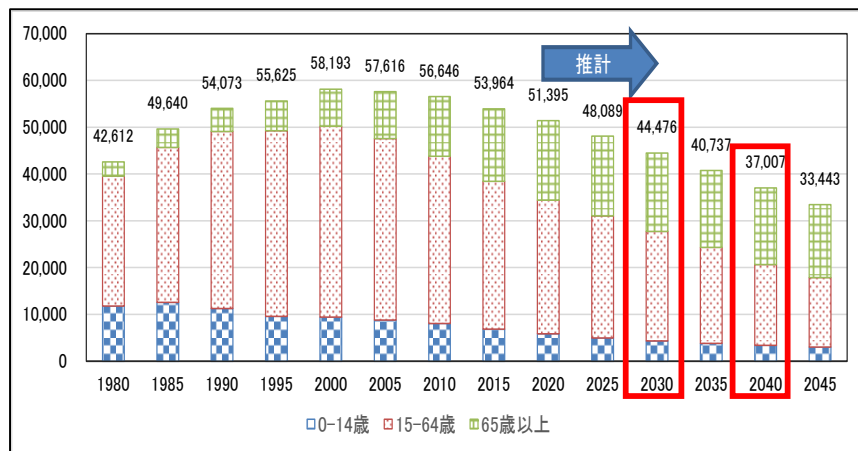
Ⅱ.現状と課題

観光

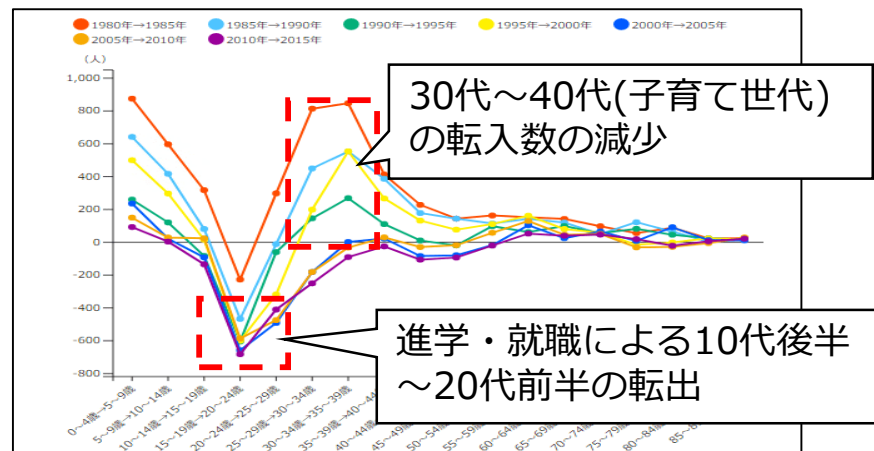
- 魅力的な観光資源が豊富にあるものの認知度が低く、観光で訪れる人が少なくなっている。
- 関西国際空港からの利便性を活かしたインバウンド誘客に課題がある。

人口動態

- 人口減少や少子高齢化による影響が懸念される。
- 地域活動の担い手の減少に伴い、地域コミュニティの維持が困難になることが推測される。
- 若者や子育て世代の人口の転出増加や転入減少がさらに深刻化することが推測される。



出典：国立社会保障・人口問題研究所 ※2015年までは国勢調査結果



出典：地域経済分析システム

交流人口・関係人口の創出・拡大が喫緊の課題

Ⅲ.事業目的と事業内容

SDGs万博でもある「大阪・関西万博」を契機に、公民連携により、本市のSDGsの取組を広くPRすることで、本市に訪れていただくなど、交流人口、関係人口の創出・拡大に寄与し、地域経済や地域活動への波及につなげる。

- 大阪・関西万博(Team EXPO 2025プログラム)の取り組みとして、府内市町村出展イベントの他、**阪南市単独**で「大阪ヘルスケアパビリオン」に**3日間出展**！



提供：(公社)大阪パビリオン

【出展内容】
(仮称)はんなんSDGs万博

【場所】
大阪ヘルスケアパビリオン
リボーンステージ

【日時】
①4月28日(月)9:00-20:40
②5月10日(土)9:00-20:40
③9月29日(月)9:00-20:40

イメージ



IV.寄附をするメリット等

企業の メリット

- 効果 1 自治体での幅広い業務経験による社員の**人材育成**
- 効果 2 地域資源などを活かした**新規事業の展開**等
- 効果 3 **SDGs・社会貢献企業としてのPR**
(市長贈呈式、HPや広報誌、阪南TVで紹介)
- 効果 4 里山・里海にふれあう**多様な働き方**の推進
- 効果 5 企業版ふるさと納税を活用した事業で**税負担が軽減**



阪南TV

企業に 求めるもの

- ✓**企業版ふるさと納税（人材派遣型含む）**による支援
- ✓はんなんCo-ベネフィット創出協議会への加入、共創
- ✓地元企業・市民との交流・連携



【連絡先】

阪南市 未来創生部 政策共創室

担当：室長 御坊谷、総括主査 大家

E-mail: seisaku@city.hannan.lg.jp

T E L: 072-489-4507



阪南市公式ウェブサイト
(阪南市における大阪・関西万博に向けた取組について)